

小牧連携だより



特集

- 地域医療連携を活かした二次性骨折予防の推進・・・ P 2

連携ニュース

- 紹介予約のお願い・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4

ドラッグインフォメーション

- DIニュース・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5

受付時間

平日 午前8時30分～午後7時
土曜 午前9時～午後0時

TEL 0568-76-1434
FAX 0568-74-4516



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

地域医療連携を活かした二次性骨折予防の推進

2022年4月の診療報酬改定において、大腿骨近位部骨折患者の緊急医療及び二次性骨折予防に対する評価として「二次性骨折予防継続管理料」、「緊急整復固定加算」、「緊急挿入加算」が新設されました。骨粗鬆症治療による二次性骨折予防を地域全体で役割分担をしながら、継続することが求められています。地域の医療機関の皆様方とともに新たな取り組みを推進したいと考えております。

■ 二次性骨折予防治療管理料

- ・イ 二次性骨折予防継続管理料1【1,000点 入院中につき1回】

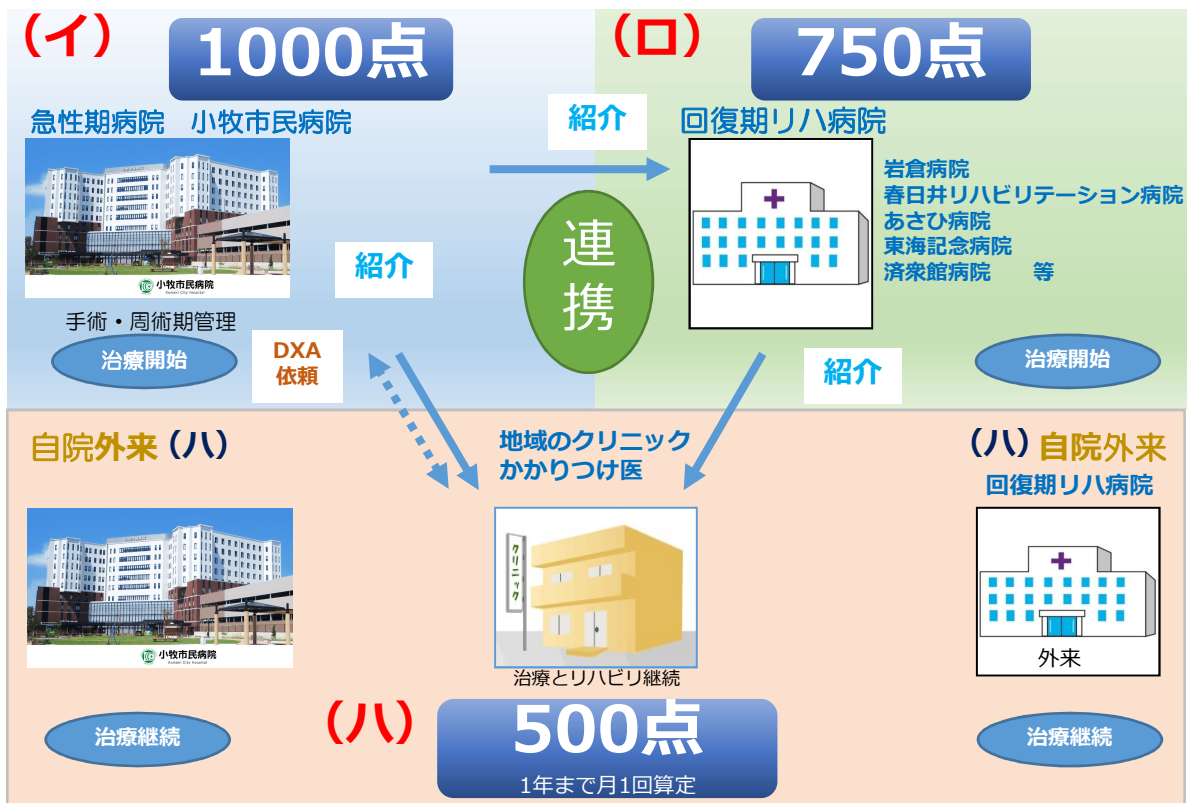
大腿骨近位部骨折手術を行った患者に、二次性骨折予防を目的とし、骨粗鬆症の計画的な評価及び治療等を行った場合に算定。

- ・ロ 二次性骨折予防継続管理料2【750点 入院中につき1回】

イを算定した患者に、リハビリテーション医療を担う病棟において継続して骨粗鬆症の計画的な評価及び治療等を行った場合に算定。

- ・ハ 二次性骨折予防継続管理料3【500点 1年を限度に月1回】

イを算定したものに対して、外来にて継続して骨粗鬆症の計画的な評価及び治療等を行った場合に算定。



大腿骨近位部骨折に対する新規技術の保険導入

大腿骨近位部骨折の手術を早期に実施することは機能予後、生命予後が良好になると言われています。適切な治療を評価する観点から、75歳以上の大腿骨近位部骨折患者に対する「緊急整復固定加算【骨折観血的手術】」および「緊急挿入加算【人工骨頭挿入術】」が新設されました。

当院でも、施設基準を満たすため、多職種による骨折リエゾンサービス（FLS : Fracture Liaison Service）を整備し、算定を開始しています。

大腿骨近位部骨折治療後の経過・健康状態に関する情報提供のお願い

当院は大腿骨近位部骨折データベースプロジェクトに参加しています。入院中および入院後30日目、120日目、365日目の治療経過と健康について聞き取り調査が必要となります。情報提供の依頼をさせていただきますのでご協力お願いいたします。

小牧市民病院入院後から 30 日目の情報提供依頼

平素は格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当院では日本骨折性骨折ネットワーク（FFN-J）が中心となって進めている日本の大腿骨近位部骨折データベースプロジェクトに参加して、日本における大腿骨近位部骨折治療の状況や課題について検討する治療経過の登録を実施しています。内容としては当院入院中および入院後 30 日目、120 日目、365 日目の治療経過と健康について聞き取り調査になります。つきましては小牧市民病院入院日より 30 日目となる際には情報提供にご協力いただければ幸いです。お忙しいところ大変恐縮ですが、何とぞご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

ID _____

患者氏名: _____ 様 生年月日 年 月 日

小牧市民病院入院日: _____ 調査記入予定日: _____

01 (小牧市民病院) 入院日より 30 日以内の大腿骨関連の再入院

あり なし

02 (小牧市民病院) 入院日より 30 日以内の再手術

なし 再手術あり 再手術ありはデブリードマン

施設基準（二次性骨折予防継続管理料）届け出のお願い

当院で大腿骨近位部骨折手術を行った患者さんは、骨粗鬆症の有無に関する評価および治療等を実施し、「二次性骨折予防継続管理料 1」を算定します。地域の医療機関の先生方が、外来で継続的に骨粗鬆症に関する評価治療を行うことで「二次性骨折予防継続管理料 3」を算定できます。

算定要件と施設基準を参考に届出申請をよろしくご検討ください。

<算定要件>

- 関係学会により示されている「FLS臨床スタンダード」および「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン」に沿った適切な評価および治療効果等の判定等、必要な治療を継続して実施した場合に算定する。
- 医学管理の実施に当たっては、骨量測定、骨代謝マーカー、脊椎エックス線写真等による評価を行う。

<施設基準>

- 骨粗鬆症の診療を行う十分な体制が整備されていること
 - 当該体制において、骨粗鬆症の診療を担当する専任の常勤医師、専任の常勤看護師および専任の常勤薬剤師が適切に配置されていること
- ※常勤薬剤師が配置されていない場合は、当院と連携することで体制が整備されていると認められます。

二次性骨折予防継続管理料算定連絡票について

市民病院で管理料を算定した患者さんの情報を共有するため連絡票を使用しています。回復期リハビリを担う医療機関から「かかりつけ医」へ紹介する際には、「診療情報提供書」と一緒に連絡票の送付をお願いします。

令和 5 年 2 月 9 日

二次性骨折予防継続管理料算定連絡票

平素は格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和 4 年度の診療報酬改定にて大腿骨近位部骨折を患症し、手術治療を行った患者様に対して二次性骨折予防管理料「イ、ロ、ハ」が算定可能になりました。事前に施設への届け出が必要になりますが、骨粗鬆症治療の継続をお願いいたします。

※ 本連絡票は紹介状と同様に適用していただき、転院/紹介先の病院へうつられても、骨粗鬆症治療を継続するためのものです。転院へ紹介される際は、次の病院へ紹介状と一緒に送付をお願いいたします。

患者氏名 _____

生年月日 年 月 日 歳 _____

診療名 大腿骨近位部骨折 大腿骨転子部骨折 大腿骨転子下骨折

令和 5 年 月 日、大腿骨近位部骨折の手術を実施しています。

骨接合術 人工骨頭挿入術 人工股関節置換術

骨密度検査実施 済 (月 日実施) 未 (右 左)

標榜 YAM 値 _____

血液検査 済 (月 日実施) 未

補正 Ca 値 _____、eCPR _____、TRACP-Sb _____、total-PINP _____

治療薬: _____

骨粗鬆症薬 中止理由 _____

腎機能障害 高カルシウム血症 内服困難 (姿勢保持困難、嚥下障害など) _____

本人拒否 その他 () _____

【二次性骨折予防管理料算定について】

1. 小牧市民病院にて 年 月に二次性骨折予防管理料 「イ」 を算定しました。

2. 病院内にて 年 月に二次性骨折予防管理料 「ロ」 を算定しました。
 「ロ」 の算定は行っておりません。

3. 外来にて 年 月まで月 1 回、二次性骨折予防継続管理料 「ハ」 を算定可能です。

不明な点がございましたら当院までご連絡ください。 電話: 0568-76-4131 小牧市民病院 整形外科

紹介予約のお願い

■ 紹介患者の予約状況について

市民病院における令和3年度の紹介患者は22,029人でした。そのうち、予約患者は14,987人で、紹介患者全体に占める割合は約68%となっています。

一方、予約のない紹介患者は7,042人（うち、事前に連絡いただきました患者1,691人）で、1日あたり約30人となっております。予約のない患者さんは当日予約枠で受診いただくこととなりますが、待ち時間が長くなる傾向があります。また、当日予約枠が埋まっている場合には、「診療情報提供書」の内容を確認の上、予約だけをお取りして、後日来院いただいております。

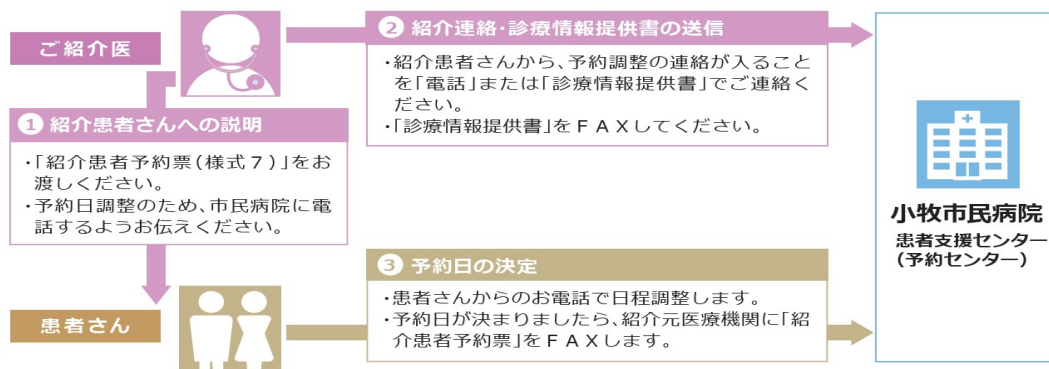
紹介患者さんが円滑に診療を受けていただくため、予約受診の推進にご理解・ご協力をお願いいたします。

■ 患者さん自身からの予約取得をぜひご利用ください

地域の医療機関の先生方から、診察中に「診療情報提供書」を作成し、紹介予約を取得する事は診療の流れを止めるとのご意見を受け、当院では患者さんが直接予約できるようにしております。紹介予約患者14,987人のうち、5,415人の患者さんがご自身で予約しており、全体の約36%となっています。

連携登録医療機関を対象としたアンケート（令和4年3月実施）において、約30%の医療機関から「患者さん自身で予約が出来ることを知らない」との回答をいただきました。改めて、「紹介患者さん自身でご予約いただく流れ」をご紹介させていただきますので、ぜひご利用ください。

■ 紹介患者さんご自身でご予約いただく方法



■DI ニュース

製薬会社から、医薬品の適正使用情報が通知されております。用法・用量の遵守、患者様への適切な指導を行い、重篤な副作用の発現防止に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

- アダラート®CR錠は徐放性製剤です
～分割、粉砕、かみ砕いての服用はできません～

アダラート®CR錠につきまして、分割、粉砕、かみ砕くなど、誤った方法にて処方・投与・服用したとの報告が複数あります。

本剤は徐放性製剤であることから、急激な血中濃度の上昇による重篤な副作用の発現を避けるため、服用に際して割ったり、砕いたり、すりつぶしたりしないで、そのままかまわずに服用することを添付文書及び患者指導箋などの資材にて、注意喚起しております。

各医療関係者におかれましては、下記事項を確認いただき、誤った方法にて投与されないよう注意いただくとともに、患者様への服薬指導の徹底をお願いいたします。

- **本剤は、徐放性をもつ周辺部分と、速放性を持つ中心部分の二重構造による徐放性製剤です。**
- **本剤を分割・粉砕したり、かみ砕いて服用すると急激に血中濃度が上昇し、重篤な副作用が発現する恐れがあります。**
- **患者様には、割ったり、かみ砕いたりせずに、そのまま服用するよう、患者指導箋もご活用の上、服薬指導の徹底をお願いいたします。**



アダラート®CR錠の構造

お問い合わせ先一覧

内 容	連絡先等
紹介予約	医療機関から予約を取得いただくほか、患者さん自身ご予約いただくことも可能です。円滑に診療させていただくためにも、事前予約にご協力ください。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後7時 土曜日 午前9時～午後0時 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516
緊急紹介 (予約センター・救急外来)	当日の救急当番医にお繋ぎします。 (緊急紹介依頼時には「緊急紹介専用ダイヤル」にて事前にご連絡ください)
	受付時間：24時間 365日 緊急紹介専用ダイヤル：0568-76-4148 FAX：0568-74-4516 (平日 午前8時30分～午後5時 土曜日 午前9時～午後0時) FAX：0568-76-5000 (上記以外の時間帯)
小牧市民病院地域医療 ネットワークシステム (地域連携・医療相談室)	貴院のインターネット端末から、当院の医師記録、検査結果、放射線画像および読影レポートなどを閲覧いただけます。お気軽にお問い合わせください。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分 電話：0568-76-1434
開放型共同指導	入院した紹介患者さんの共同診療を希望される場合は、事前にご連絡ください。患者支援センター職員が病棟までご案内させていただきます。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後7時 土曜日 午前9時～午後0時 電話：0568-76-1434
セカンドオピニオン外来 受診予約	完全予約制となりますので、事前にご連絡ください。基本料金は30分あたり10,000円(税別)、以降30分ごとに5,000円(税別)となります。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後4時30分 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516
緩和ケア病棟入棟面談 外来予約	緩和ケア病棟に入棟を希望される患者さんは、事前に入棟面談外来を受診していただく必要があります。所定の様式にてお申し込みください。
	外来開設日：毎週火・水曜日 午後3時 受付時間：平日 午前8時30分～午後7時 土曜 午前9時～午後0時 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516
認定看護師活動 ・ 出前講座 ・ 同行訪問看護	看護師にお繋ぎし、必要事項・申請方法のご案内をさせていただきます。申込書類等をご送信いただきますと、看護師より連絡を差し上げます。
	受付時間：平日 午前8時30分～午後5時 電話：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516

小牧連携だより27号

発行者/小牧市民病院 患者支援センター 小牧市常普請一丁目20番地 TEL：0568-76-1434 FAX：0568-74-4516 発行日/2023年2月15日